

# 貸借対照表

(株)ノベルクリスタルテクノロジー

平成31年 3月31日 現在

単位：円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流 動 資 産】</b>	<b>【 355,629,504 】</b>	<b>【流 動 負 債】</b>	<b>【 279,462,625 】</b>
預 金	257,366,005	買 掛 金	68,216,883
売 掛 金	43,004,196	短 期 借 入 金	152,940,000
原 材 料	3,382,629	未 払 金	10,108,633
仕 掛 品	31,519,798	未 払 費 用	2,390,165
貯 蔵 品	2,272,000	未 払 法 人 税 等	1,546,900
立 替 金	46,745	預 り 金	2,044,991
仮 払 金	15,242	短 期 リ ー ス 債 務	25,501,500
前 払 費 用	3,167,324	賞 与 引 当 金	16,713,553
未 収 入 金	8,477,902	<b>【固 定 負 債】</b>	<b>【 125,543,147 】</b>
仮 払 法 人 税 等	338,800	長 期 借 入 金	32,250,000
仮 払 消 費 税 等	6,038,863	長 期 リ ー ス 債 務	93,293,147
<b>【固 定 資 産】</b>	<b>【 275,059,075 】</b>	<b>負 債 合 計</b>	<b>405,005,772</b>
(有 形 固 定 資 産)	( 267,529,925 )		
建 物 附 属 設 備	11,845,198		
構 築 物	413,397		
機 械 装 置	111,681,813		
工 具 器 具 備 品	40,823,849		
リ ー ス 資 産	102,765,668		
(無 形 固 定 資 産)	( 700,000 )		
特 許 権 許 諾 料	700,000		
(投 資 そ の 他 の 資 産)	( 6,829,150 )		
敷 金	68,000		
長 期 前 払 費 用	6,761,150		
<b>【繰 延 資 産】</b>	<b>【 1,399,112 】</b>		
繰 延 資 産	1,399,112		
<b>資 産 合 計</b>	<b>632,087,691</b>		
		<b>純 資 産 の 部</b>	
		<b>【株 主 資 本】</b>	<b>【 227,081,919 】</b>
		資 本 金	146,980,000
		(資 本 剰 余 金)	( 71,280,000 )
		資 本 準 備 金	71,280,000
		(利 益 剰 余 金)	( 8,821,919 )
		そ の 他 利 益 剰 余 金	8,821,919
		繰 越 利 益 剰 余 金	8,821,919
		<b>純 資 産 合 計</b>	<b>227,081,919</b>
		<b>負 債 ・ 純 資 産 合 計</b>	<b>632,087,691</b>

# 個別注記表

(株)ノベルクリスタルテクノロジー

自 平成30年 4月 1日

至 平成31年 3月31日

この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

## 重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用しています。

固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法を採用しています。ただし、建物、建物附属設備、構築物については定額法によっています。

(2) リース固定資産

リース期間定額法を採用しています。

計算書類作成のための重要な事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

## 貸借対照表等に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額

有形固定資産の減価償却累計額

64,430,628円

## 株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の種類及び総数に関する事項

前期末株式数（発行済普通株式）

8,341株

当期増加株式数（発行済普通株式）

417株

当期減少株式数（発行済普通株式）

0株

当期末株式数（発行済普通株式）

8,758株

前期末株式数（発行済優先株式）

0株

当期増加株式数（発行済優先株式）

0株

当期減少株式数（発行済優先株式）

0株

当期末株式数（発行済優先株式）

0株

## その他の注記

特許権許諾料の処理

長期にわたる許諾料については無形固定資産に計上し、契約期間に応じて毎年均等償却とし、特許権使用料として販売費及び一般管理費に計上しています。一年単位の許諾料については特許権使用料として経費処理しています。

固定資産の圧縮記帳について

今期圧縮記帳の対象とした補助金は、NEDOよりの課題型提携産業技術開発助成金費

26,227,002円と関東経済産業局よりの中小企業経営支援等対策助成金16,636,120円です。

機械設備購入のうち圧縮記帳の適用を受けた金額は30,533,333円でした。

上記は直接減額方式により圧縮記帳を適用した。

新株予約権の付与

期中において下記のとおり新株予約権を付与した。税制適格ストックオプションによる無償付与であり、付与時の本源的価値は0であるため会計上の処理は省略した。

割当付与日 平成30年8月2日

新株予約権発行額総額 177,525,000円（新株予約権 1,315個）

新株予約権1個につき発行する株式は1株

権利行使期間 令和2年8月2日から令和10年6月11日まで

権利行使価額は1株あたり135,000円

自社株式の評価方法は、インカムアプローチを採用した。

# 個別注記表

(株)ノベルクリスタルテクノロジー

自 平成30年 4月 1日

至 平成31年 3月31日

## 第三者割当増資

期中において、TDK(株)に対し株式の第三者割当を行ない増資を行なった。

割当株数	4 1 7 株
1 株の価額	120, 000円
払込日	平成 3 0 年 5 月 1 0 日
増加資本金	25, 020, 000円
増加資本準備金	25, 020, 000円

当期純損失金額

10, 968, 595円